

外国人への医療を考えるセミナー

外国人受診者の対応に困ったことはありませんか？

- ☑ 検査のため空腹で来るように伝えつつもりだったが、朝ごはんを食べて来院してきた。どう言えば伝わるのか？
- ☑ 外国人観光客が急病で搬送され、入院することになった。入院するにあたっての説明はどうすればよいか？ 保険は適用されるのか？
- ☑ 外国人患者に直接説明する時と医療通訳を介して話す時の違いは？ より正確に伝えるためには、どうすればよいか？

・・・本セミナーで参加者の皆さんと対応方法を一緒に考えます。



日時

平成 28 年 12 月 10 日 (土曜日)
13:30~16:30 (受付 13:00~)

受講無料
定員 80 名
要申込

会場

三重県立看護大学 講義棟 1 階 中講義室 1
(三重県津市夢が丘 1 丁目 1 番地 1)

・アクセス：近鉄・JR津駅西口から三交バス
夢が丘・看護大学線「看護大学前」
バス停下車、徒歩約 1 分

・無料駐車場あり



プログラム

- ▶ 外国人受診者対応に関するアンケート調査報告
- ▶ 外国人患者を取り巻く課題および対応の際の留意点
- ▶ 桑名東医療センターにおける医療通訳配置事業について
- ▶ 受講者による意見交換



講師



高嶋 愛里さん

多文化共生センターきょうと
医療通訳コーディネーター
看護師



落合 信子さん

桑名東医療センター
看護部長

共催：三重県医療ソーシャルワーカー協会 実施：(公財)三重県国際交流財団
後援：(公社)三重県医師会、(公社)三重県歯科医師会、(一社)三重県薬剤師会、
(一社)三重県病院協会、(公社)三重県看護協会、三重県市町保健師協議会、
三重大学、三重県立看護大学、鈴鹿医療科学大学、四日市看護医療大学

お申込みは
こちらまで!

FAX 059-223-5007
E-MAIL mief@mief.or.jp



●定員

80名（先着順）

●申し込み方法

所定の用紙に記入の上、平成28年10月3日（月）から平成28年12月8日（木）までの期間に下記宛てにFAX、E-mail、又は郵送でお申込みください。

外国人への医療を考えるセミナー 申込書

| | | | |
|--------|---|-----|--|
| お名前 | (ふりがな) | | |
| TEL | | FAX | |
| E-MAIL | @ | | |
| 所属先 | <input type="checkbox"/> 看護師/その他医療従事者（医療機関名： _____） <input type="checkbox"/> 医療系大学/専門学校（学校名： _____） <input type="checkbox"/> 自治体職員（ _____ 市 / 町） <input type="checkbox"/> 医療通訳者/MIEF パートナー（登録言語： _____） <input type="checkbox"/> 医療通訳育成研修受講者（登録言語： _____） <input type="checkbox"/> 一般参加者 | | |

お申込み/お問い合わせ：

(公財) 三重県国際交流財団

